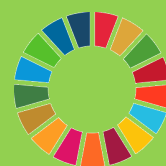




Sustainable Development Goals

朝日新聞

先生のための SDGs 勉強会



Project Based Learning



国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」を子どもたちにどう教え、課題解決型学習（Project Based Learning = PBL）にどうつなげるか？先生方を対象に実践的な勉強会を開催します。PBLを意識したSDGsや新聞を活用した授業デザイン、実践報告、パネルトークなど授業のヒントがたくさん詰まった内容です。午前の部「基礎編」、午後の部「応用・実践発表編」に分けて開催します。ぜひ、ご参加ください。

2020年3月20日（金・祝日）

午前の部

9:30～12:30

午後の部

14:00～17:30

【会場】 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社 会議室

【お申し込み】 <http://t.asahi.com/sdgs20200320>（先着順）

【お問い合わせ】 TEL：03-5540-7870（担当 遊佐・澤田）

【主催】 朝日新聞東京本社 CSR推進部 【後援】 JICA



※午前の部、午後の部 両方のご参加も大歓迎です。

お申し込みはこちら

2020年3月20日（金・祝日）



午前の部
「基礎編」

9:30～12:30（受付 9:00）

定員：60名（先着順） 参加費：3000円

3名の講師によるオムニバス講座。山藤教諭が、SDGsを軸にしたPBLの魅力「価値変容から行動変容への教育デザイン」時流の最新版を解説。松倉教諭が、4年間の中学校での実践経験を踏まえ「生徒の変容」から「先生の変容」に着目、総括します。新聞授業のベテラン有馬氏が、新聞をまるごと使ったすぐに活用できるSDGs授業デザインを提案します。

午後の部
「応用・実践発表編」

14:00～17:30（受付 13:30）

定員：60名（先着順） 参加費：3000円

SDGsプロジェクトの仕かけ作りや実践例解説のほか、昨夏、勉強会を受講した先生方からその後の苦労や工夫、変化を。JICAの海外研修を受けた先生（※）から研修後考えた授業など報告いただきます。また「私たち、学びのワクワク体感中」と題して、生徒のみなさんの生の声をお届けします。パネルトークでは3名の講師、発表者、客席をつなぎ本音ベースでトークを行いたいと思います。授業のヒントをたっぷりお届けします。

【発表予定校】

生徒発表

実践事例の発表

- …都立日野台高、山崎学園富士見中高、新渡戸文化中高
- …新渡戸文化小（栢之間倫太郎教諭）
- …豊島区立巣鴨北中（青柳和典教諭、五十嵐夕介教諭）
- …埼玉県立松山女子高（柿崎伸夫教諭、笹川悠希教諭）
- …都立大泉高（玉腰朱里教諭※）
- …東京女子学園中高（黒川八重教諭※）

※午前の部・午後の部 両方ご参加の場合 参加費：5000円

講師陣 プロフィール（午前・午後 共通）



有馬進一（ありましんいち）

日本NIE学会理事

米国、韓国、北欧のNIE事情を視察。日韓交流NIEシンポジウムや日米NIEセミナーなどのパネリスト。2005年から6年間、横浜国立大学の「新聞と教育」講師。元神奈川県公立中学校総括教諭。現在は新聞を活用したSDGsの出前授業や研修の講師として活動。「朝日Teachers'メール」のSDGs記事の選者。共著に『はじめて学ぶ学校教育と新聞活用』（ミネルヴァ書房）、『新聞で育む、つなぐ』（東洋館出版社）などがある。



山藤旅聞（さんとう りよぶん）

新渡戸文化小中学校高等学校教諭

2004年より都立高校で生物の教員となり、生徒が主体的に学びを進める授業を実践。現在は企業やNPO/NGOと組み、PBL（Project Based Learning）を実施、60を超えるプロジェクトを生み出している。2017年「未来教育デザインConfeito」を立ち上げ、Think the Earthと協働し、全国で出前授業や講演を展開。共著に『気候変動の時代を生きる』（山川出版）、『未来を変える目標SDGs アイデアブック』（Think the Earth）がある。



松倉紗野香（まつくら さやか）

埼玉県上尾市立大石中学校 教諭

2015年～2018年の4年間、研究開発学校である埼玉県上尾市立東中学校にて研究主任として、グローバルシティズシップ科の教材開発、評価研究、教員研修の企画・運営を担当。そのほか教員研修ワークショップのファシリテーター、小学校への出前授業を実施しながら国際理解教育・開発教育の手法を紹介している。現在は、大学院にて教育学を専攻し、持続可能な社会の創り手を育むためのカリキュラムについて検証を行っている。